

令和4(2022)年度 企業局企業会計当初予算の概要

1 企業局の予算編成の基本的な考え方

各事業の現状等を十分に把握し、県の当初予算編成方針を踏まえて取り組むべき課題を見極め、令和2年度に改定した経営戦略に掲げる経営方針を踏まえ、以下の2点に特に留意した上で、地方公営企業の経営の基本原則である「企業の経済性の発揮」と「公共の福祉の増進」に資するよう編成しました。

- (1) 2050年カーボンニュートラルの実現を目指す県の取組に呼応するため、再生可能エネルギーによる発電事業等を推進する企業局においても、脱炭素化に向けた施策を検討します。
- (2) デジタルトランスフォーメーションの推進に当たっては、広報・PR事業等のデジタル化や電子文書の活用を推進するなど、事務事業の効率的、効果的な執行に徹し、経費の削減に努めます。

2 事業会計別事項

(1) 電気事業会計

- ・電力の安定供給を図るため、計画的な施設の修繕を行うとともに、事業効果や採算性を十分に考慮した施設の更新を検討します。
- ・デジタル技術等新しい手法の活用を検討します。
- ・赤字が見込まれるため、業務の効率化や経費の削減に努めます。

○ 売電収益

- ・年間供給電力量 184,997 MWh
- ・売電収入 2,155,603 千円

○ 主な予定工事等

- ・風見発電所全面改修事業（事業期間：H28(2016)～R5(2023)）
- ・川治第一発電所屋外機器更新工事（事業期間：R4(2022)～R5(2023)）
- ・深山発電所全面改修事業（事業期間：R2(2020)～R7(2025)）
- ・足尾発電所水圧鉄管等耐震補強詳細設計業務委託
- ・今市発電管理事務所集中監視制御装置更新等実施設計業務委託
- ・とちぎふるさと電気（一般会計への繰出し（環境保全事業等に対する支援））
- ・地域振興積立金（一般会計等への繰出し（SDGsの達成に資する事業に対する支援））

(2) 水道事業会計

- ・計画的な施設・設備の修繕・更新や施設の危機管理対策・水質事故等への対応力強化、適正な水質管理に要する経費を計上するなど、安全で安心な水道用水の安定供給を図ります。

- ・民間活用が可能な業務の拡大を図るなど、経費削減や供給水量の拡大など収益の確保に努めます。

ア 北那須水道用水供給事業

○ 給水収益

- ・年間供給水量 10,894 千 m^3
- ・料金収入 954,099 千円

○ 主な予定工事等

- ・ろ過池原水弁更新工事
- ・薬品沈殿池（1系排泥）空気源作動弁更新工事
- ・太陽光発電設備設計業務委託

イ 鬼怒水道用水供給事業

○ 給水収益

- ・年間供給水量 11,045 千 m^3
- ・料金収入 1,039,258 千円

○ 主な予定工事等

- ・1系排水処理池汚泥掻寄機更新工事（事業期間：R3(2021)～R4(2022)）
- ・取水場油分検出装置更新工事
- ・太陽光発電設備設計業務委託

(3) 工業用水道事業会計

- ・計画的な施設・設備の修繕・更新や施設の危機管理対策・水質事故等への対応力強化、適正な水質管理に要する経費を計上するなど、工業用水の安定供給を図ります。

- ・経費削減や給水地域の拡大・受水企業の定着など収益の確保に努めます。

○ 給水収益

- ・年間基本供給水量 8,948 千 m^3
- ・料金収入 539,425 千円

○ 主な予定工事等

- ・1系排水処理池汚泥掻寄機更新工事（事業期間：R3(2021)～R4(2022)）
- ・取水場油分検出装置更新工事
- ・芳賀第2工業団地配水管布設に係る舗装工事
- ・太陽光発電設備設計業務委託

(4) 用地造成事業会計

- ・団地の整備については、経費削減に努めつつ、市町と連携し、計画的かつ円滑に造成するための予算とします。

- ・企業誘致については、デジタル技術等新しい手法の活用を検討します。

- ・計画的な産業用地のストックの確保に向けて、新たな団地開発に配慮します。

- 分譲収益
 - ・年間分譲面積 21.6 ha
 - ・分譲収益 3,948,058 千円
- 主な予定工事等
 - ・鹿沼市鹿沼インター地区用地造成事業
 - ・新規地区基礎調査

(5) 施設管理事業会計

ア 経営総合管理事業

- ・「新たな日常」に対応し、職員の働き方改革に資する環境整備をさらに検討します。

イ ゴルフ場事業

- ・指定管理者と連携しながら、感染症対策を徹底し、「新たな日常」に対応したサービスを提供するための予算とします。
- ・次期指定管理期間(令和6～10年度)を見据え、集客向上に資する予算とします。

○ ゴルフ場利用者数

- ・年間目標利用者数 35,000 人

○ ゴルフ場収益

- ・納付金収入 21,388 千円

ウ 賃貸ビル事業

- ・第I期中期修繕計画(令和4～9年度)に基づいた予算とします。

○ 賃料収入等 166,188 千円

3 予算総括表

(単位：百万円)

会計名	令和4(2022)年度			純損益	令和3(2021)年度			純損益	前年度比			
	収入	支出	差引		収入	支出	差引		収入	支出	差引	
電気事業	収益的収支	2,333	2,204	129	△98	2,266	2,390	△124	△342	△67	△186	119
	資本的収支	2,002	2,726	△724	—	1,944	2,656	△712	—	58	70	△12
水道事業	収益的収支	2,043	1,910	133	98	2,048	1,937	111	68	△5	△27	22
	資本的収支	1	551	△550	—	1	594	△593	—	0	△43	43
工水事業	収益的収支	681	624	57	45	914	855	59	28	△233	△231	△2
	資本的収支	2	233	△231	—	22	424	△402	—	△20	△191	171
用地事業	収益的収支	3,974	3,576	398	375	806	735	71	26	3,168	2,841	327
	資本的収支	867	4,672	△3805	—	2,755	3,494	△739	—	△1888	1,178	△3066
施設事業	収益的収支	404	361	43	35	391	337	54	52	13	24	△11
	資本的収支	73	150	△77	—	505	584	△79	—	△432	△434	2

※1 純損益を除き、数字には消費税及び地方消費税を含む。

※2 資本的収支の差引額は損益勘定留保資金等で補てん。